

ポイ禁だより

～一人ひとりがマナーを守って美しいまちに～

出雲市ポイ捨て禁止推進協議会 事務局(環境政策課内)
☎21-6987 FAX21-6597



環境美化表彰式
(H28.5.17)

環境美化活動の推進に顕著な功績のあった方を表彰しました

平成28年度 被表彰者・功績内容(敬称略)

- 加納 義明(出西地区)…国道9号千家地下道の落葉や側溝の土の除去など
- 春木 安秋(大社地区)…きづき海浜公園の海岸ごみの回収活動
- 鬼村 明男(川跡地区)…島根県立大学出雲キャンパス周辺のポイ捨てごみの回収など
- 大谷 末雄(多伎地区)…市道赤谷線の落葉やポイ捨てごみの回収、除草など

ポイ捨て禁止キャンペーン『きれいな出雲にしようにや』

昨年6月～10月に、神門通り、道の駅 キララ多伎、道の駅 湯の川、出雲市中心商店街(2016夢フェスタinいずも会場)で観光客・ドライバーに啓発用品を配り、ポイ捨て禁止とマナーの向上を呼びかけました。

今回、配った啓発用品には、当協議会で作ったコースターや反射材、缶バッジがあります。しまねっこや出雲市のキャラクターが描かれており、『きれいな出雲にしようにや』と呼びかけています。きれいな環境を維持し、ごみを捨てない気持ちを育むのにしまねっこたちも一役かっています。



『夢フェスタいずも』でのキャンペーン活動

環境美化フォーラム「半ケツとゴミ拾い～一歩を踏み出す勇気～」講演会 (H28.8.20)



【第1部】出雲市で清掃活動を行っている団体の活動発表

- ♥塩冶クラブ(出雲市版アダプトプログラム):塩冶地区の環境美化活動など
- ♥キララスカイ(こどもエコクラブ):
多伎・湖陵地域の環境美化活動。スポ少バレーボールでも活躍中
- ♥出雲ローカルサーファー(出雲市美化サポートクラブ):
多伎・大社地域の海岸清掃

【第2部】特別講演「半ケツとゴミ拾い～一歩を踏み出す勇気～」

講師/作家(小説家) 荒川 祐二 氏

荒川さんは、大学時代に「自分を変えたい」という思いで、毎朝6時から新宿駅東口のごみ拾いを始め、その活動を通して、新たな出会いや人間関係が生まれたと言います。「大切なのは一歩を踏み出す勇気、そして諦めないこと。今、この瞬間から共に歩んで、共に始めていきましょう。」というメッセージが皆さんの心に響きました。



出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦～みんなできれいなまちに～

10月を「ポイ捨て禁止月間」として、きれいなまちづくりをめざし、自宅周辺や道路等に落ちていたポイ捨てごみを拾う運動を展開しました。今年度は、13,340人の方に参加いただきました。ご協力ありがとうございました。

不法投棄防止パトロール実施

11月に平田地域において、協議会委員が出雲警察署、県産業廃棄物協会、環境保全連合会の皆さんと「不法投棄防止パトロール」を実施しました。街並みから離れた山間の谷には、ごみが不法投棄されている所もありました。



不法投棄防止パトロールの様子

なくそう、不法投棄

やめよう、違法焼却



警察官の捜査

一部の心ない人による山林、道路、空き地などへごみの不法投棄が後を絶ちません。

毎年、テレビや冷蔵庫、タイヤなどたくさんのごみの不法投棄が見つかっています。市では、県、警察等と協働して、不法投棄防止に向けて取り組んでいます。

不法投棄や違法焼却は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁じられています。違反した場合は、5年以下の懲役または1,000万円(法人の場合は3億円)以下の罰金が科せられます。

不法投棄の現状

安易な気持ちで捨てていませんか?
**不法投棄は法律で
禁止されています**

出雲管内の
検挙件数
7件
(平成28年)



不法投棄を見かけたら・・・

投棄者の特徴や車両ナンバー、場所、種類などを通報してください。現場保存のため、不法投棄された廃棄物は、**そのまま**にしておいてください。

通報は→お近くの交番または
出雲警察署
(☎24-0110)へ



不法投棄をさせない環境づくりをしましょう

「草刈がされていない」「ごみが散乱している」など管理が十分に行き届いていない土地は、不法投棄をされやすくなります。除草、樹木のせん定や柵を設置したりして、不法投棄がされにくい環境を整えましょう。

ごみの野焼きは禁止されています

「近所で野焼きをしていて、煙や臭いに困っている」と苦情が多く寄せられています。

また近年、野焼きによる火災も発生しています。「これくらいは大丈夫」と思って燃やした草木の炎が燃え広がり、大きな火災につながります。家庭から出すごみは、ルールを守り正しく処理しましょう。

犬のフン禁止!



犬のふんは、飼い主が責任を持って片付けましょう!!

散歩のときは、ふんを片付けるための用具を携帯し、ふんは、必ず持ち帰って処分しましょう。(埋めたり、河川等に捨ててはいけません。)

持ち帰ったふんは、新聞紙等に包み、可燃ごみとして指定袋に入れて出すことができます。みんなが気持ちよく過ごせるよう、「犬のふんは放置しない」というルールを守りましょう。